

建設局

■一般会計 要求総額	29,708百万円
	(対前年度当初予算 +1.2%)
■特別会計 要求総額	1,500百万円
	(対前年度当初予算 ±0.0%)

<要求に当たっての基本的考え方>

建設局においては、人にやさしく活力あるまちの実現を目指し、「元気発進！北九州」プランと「北九州市新成長戦略」の推進を図るため、安全で安心なまちづくりや都市基盤の充実などに取り組みます。また、地方創生に配慮しながら、地域拠点の魅力アップにつながる施設整備を推進します。このため、次の5つの方針に基づき、限られた財源の中で、「選択と集中」による効果的な事業の推進に努めます。

㊦：拡充事業



～通学路の安全対策～

☆より安全で安心な都市整備の推進

◆通学路の安全対策	940百万円
◆㊦防災ガイドブック作成事業	46百万円
◆アンダーパスの事故防止対策	300百万円
◆災害時における緊急輸送道路の確保	950百万円



戸畑光線枝光付近の完成イメージ

～主要幹線道路の整備～

☆暮らしに身近なまちづくり整備の推進

◆地域に役立つ公園づくり事業	196百万円
◆子どもの安全・成長に配慮した公園整備事業	41百万円
◆健康づくりを支援する公園等整備事業	16百万円
◆バリアフリーのまちづくりの推進	831百万円
◆自転車利用環境の整備	365百万円
◆登山道・遊歩道の整備	24百万円
◆市民による地域のまちづくり整備事業	732百万円



都島展望公園の完成イメージ

～拠点公園の整備～

☆真に必要な都市基盤の着実な整備

◆主要幹線道路の整備 (戸畑光線、恒見朽網線、国道3号黒崎バイパスなど)	7,702百万円
◆拠点公園の整備 (都島展望公園、(仮)曾根豊岡地区公園)	592百万円
◆主要河川の整備 (紫川、相割川、金山川など)	1,423百万円



撥川整備状況

～主要河川の整備～

☆都心・副都心、地域拠点の魅力アップ

◆小倉駅・黒崎駅前にぎわいづくりの推進	1,682百万円
◆旦過地区まちづくりに資する河川整備事業	402百万円

☆都市基盤の適正な管理と長寿命化の推進

◆橋梁長寿命化事業	1,905百万円
◆トンネル長寿命化事業	314百万円
◆道路サポーター、公園・河川愛護団体補助	24百万円